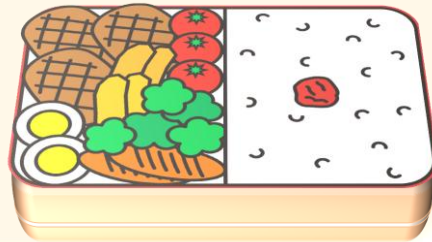


<日本食文化理解促進のための学習ツール>

私たちの食文化って、
どんなもの？



農林水産省

<日本食文化理解促進のための学習ツール>

私たちの食文化って、
どんなもの？

— ワークシート編 —



【ワークシート①】

毎日の食事から日本食文化を見つけよう！（１）

○昨日の食事を振り返って、食べたものを書き出してみましょう。
 その中で、日本らしいもの、地域らしいものを見つけ、抜き出しましょう。



	何を食べた？	日本らしさ 地域らしさ
朝		
昼		
夜		

【ワークシート②】

毎日の食事から日本食文化を見つけよう！（２）

○普段の食事のときに気をつけていることを書き出してみましょう。
 その中で、日本らしいもの、地域らしいものを見つけ、抜き出しましょう。

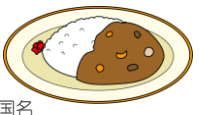





	気をつけていること	日本らしさ 地域らしさ
あいさつ		
食べる道具		
食べる順番		
お行儀 <small>ぎょうぎ</small>		
その他		

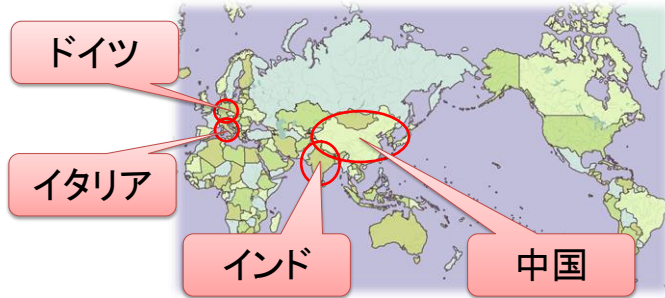
【ワークシート③】

私たちが食べている料理、もともとはどこから来たの？

○カレーライスやピザなどは、もともと日本にあった料理ではなく、外国から日本に渡ってきたものです。それぞれの料理がどこから来たのか、国名を書きましょう。

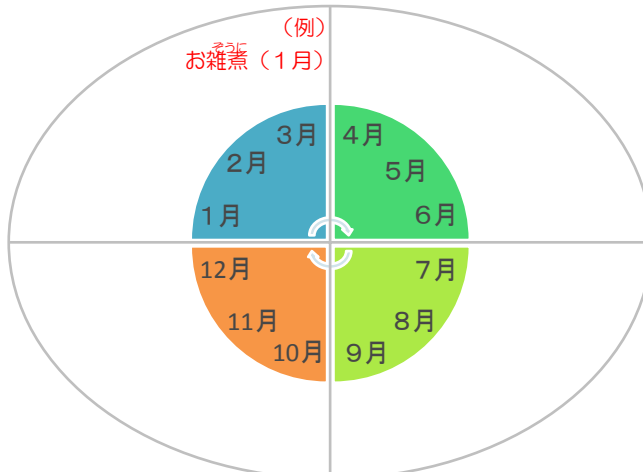
<p>カレーライス</p>  <p>国名 []</p>	<p>ラーメン</p>  <p>国名 []</p>	<p>ハンバーグ</p>  <p>国名 []</p>	<p>ピザ</p>  <p>国名 []</p>
--	--	---	---

○次の4つの国から選びましょう。




季節の行事と結び付いた食を考えよう！ 【ワークシート④】

○季節の行事まつりやならわしと結び付いた食べ物を書き出してみましょう。




○季節の行事には、どんないいことがありますか。



どこの郷土料理か考えよう！

【ワークシート⑤】

- ヒントを読んで、4つの写真のうちどの料理か、4つの地域（秋田／栃木／京都／高知）のうちどの地域か、を考え、料理の写真をはり、地域と写真を→で結んでみよう。
- 料理の名前がわかったら、の中に料理名を書いて見よう。

当てはまる料理の
写真を貼ろう

<ヒント>

- ・日本有数の米どころです。
- ・冬には雪がたくさん降り、寒くなります。
- ・鍋料理のほか、焼いてみそをつけて食べます。
- ・樽の先にわたを布で巻きつけた「タンボ焼」が名前の由来です。

当てはまる料理の
写真を貼ろう

<ヒント>

- ・南から北上してくる魚のとおり道です。
- ・江戸時代の蒲の名前をとって、「土佐造り」とも言います。
- ・表面をあぶって、ぷっくら切ったあと、塩を叩き込んで食材のくさを消します。



当てはまる料理の
写真を貼ろう

<ヒント>


- ・材料は、節分でまいた残りの豆やニンジン、ダイコン、鮭などで、これらを選んで煮込む。
- ・関東地方で作られる郷土料理で、地域によって、「すみづかれ」「しみづかり」など名前が微妙に異なる。

当てはまる料理の
写真を貼ろう

<ヒント>

- ・茶の席で、主人が客をもてなす料理が起源。
- ・大皿ではなく、一人ずつ少量の料理を盛り付けて出されます。
- ・器や盛りつけで、上手に季節感を演出します。

○ 気付いたことを書き出してみよう。



私たちの日本食文化って、どんなもの??

【ワークシート⑥】

- 「私の約束／私のお願い」を書きましょう。

- 何ができると思いますか。

私が未来に伝えたい日本食文化

私は、_____を
未来に伝えます。

理由：

- 今日の学習で、気付いたこと、もっと知りたいと思ったことなどを書き出してみましょう。

気付いたこと

もっと知りたいと思ったこと

